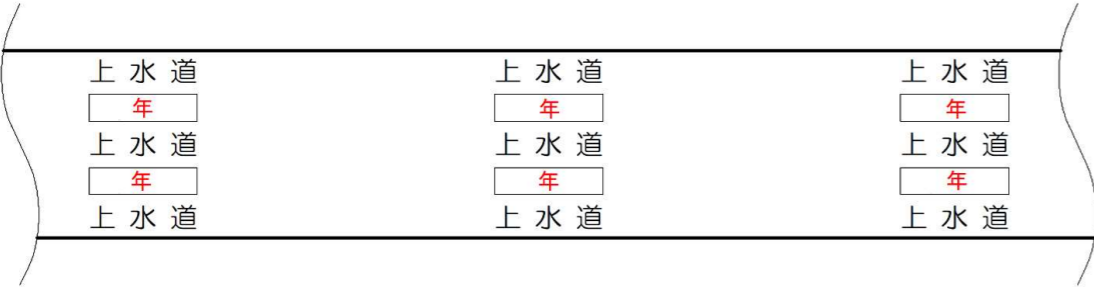



上下水道工事共通仕様書（水道編）水道用資機材製品仕様書 改定新旧対照表

頁	旧	新	備考欄
	<p data-bbox="454 447 1258 590">上下水道工事共通仕様書 （水道編）</p> <p data-bbox="557 1749 1142 1801">令和6年（2024年）5月</p> <p data-bbox="670 1885 1032 1938">熊本市上下水道局</p>	<p data-bbox="1673 447 2478 590">上下水道工事共通仕様書 （水道編）</p> <p data-bbox="1780 1749 2365 1801">令和6年（2024年）9月</p> <p data-bbox="1893 1885 2255 1938">熊本市上下水道局</p>	<p data-bbox="2680 1738 2867 1812">改定に伴う変更</p>

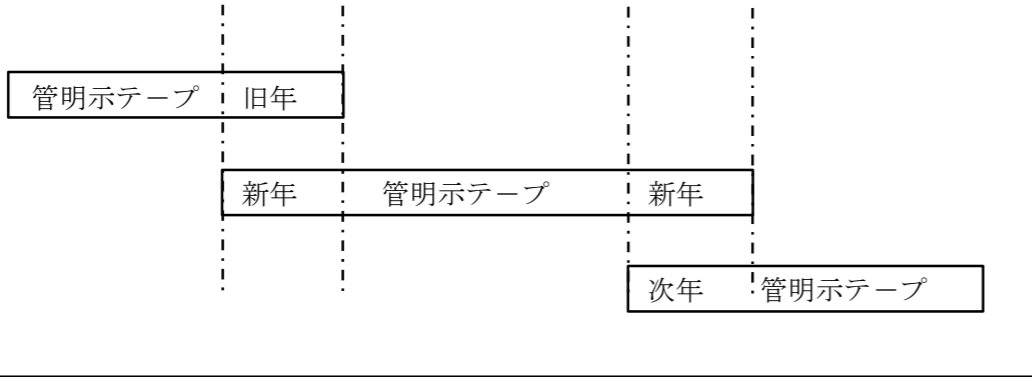
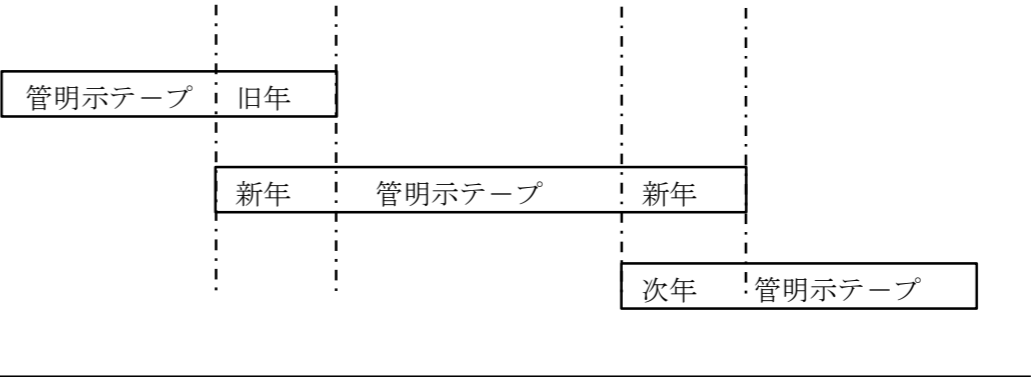
上下水道工事共通仕様書（水道編）水道用資機材製品仕様書 改定新旧対照表

頁	旧	新	備考欄																
145	<p style="text-align: center;">製品仕様書 埋設管標識ビニルテープ</p> <p>管明示テープ</p> <p>この仕様書は、上水道管路において管路の名称等を表示するために管路に巻き付けて使用する管路巻付テープ（以下、「テープ」という。）について規定する。</p> <p>1 材質</p> <p>テープは、ポリ塩化ビニルを主体としたフィルムに下記の文字を印刷し、反対側のフィルム面に粘着剤を均一に塗布し、粘着剤塗布面を内側として巻芯に均一に巻いた物を製品とする。</p> <p style="text-align: center;">50mm（幅）×20m（長さ）</p> <p style="text-align: center;"><u>印刷表示図</u></p>  <p style="text-align: center;"><u>材質と印刷文字</u></p> <table border="1" data-bbox="302 1459 1377 1646"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>材質と表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィルム</td> <td>軟質ポリ塩化ビニル樹脂（色：青色）</td> </tr> <tr> <td>印刷文字</td> <td>熊本市上水道2000（色：白色）</td> </tr> <tr> <td>粘着剤</td> <td>ゴム系粘着剤</td> </tr> </tbody> </table>	項目	材質と表示	フィルム	軟質ポリ塩化ビニル樹脂（色：青色）	印刷文字	熊本市上水道2000（色：白色）	粘着剤	ゴム系粘着剤	<p style="text-align: center;">製品仕様書 埋設管標識テープ</p> <p>管明示テープ</p> <p>この仕様書は、上水道管路において管路の名称等を表示するために管路に巻き付けて使用する管路巻付管明示テープ（以下、「テープ」という。）について規定する。</p> <p>1 材質と構造</p> <p>ポリ塩化ビニルまたは高密度ポリエチレンを原料としたフラットヤーンを織製したクロス生地を主体としたフィルムとする。</p> <p>テープには下図の文字を印刷し、印刷表示の反対面のフィルムに粘着剤を均一に塗布し、粘着剤塗布面を内側として巻芯に均一に巻いた物で、規定長さ、幅に切断し製品とする。</p> <p style="text-align: center;">50mm（幅）×20m（長さ）</p> <p style="text-align: center;"><u>印刷表示図</u></p>  <p style="text-align: center;"><u>材質と印刷文字</u></p> <table border="1" data-bbox="1558 1459 2632 1690"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>材質と表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィルム</td> <td>軟質ポリ塩化ビニル樹脂/高密度ポリエチレンを原料としたクロス基材（色：青色）</td> </tr> <tr> <td>印刷文字</td> <td>熊本市上水道2000（色：白色）</td> </tr> <tr> <td>粘着剤</td> <td>ゴム系粘着剤/アクリル系粘着剤</td> </tr> </tbody> </table>	項目	材質と表示	フィルム	軟質ポリ塩化ビニル樹脂/ 高密度ポリエチレンを原料としたクロス基材 （色：青色）	印刷文字	熊本市上水道2000（色：白色）	粘着剤	ゴム系粘着剤/ アクリル系粘着剤	<p>規格追加に伴い削除</p> <p>管明示テープへ統一</p> <p>名称変更 規格追加に伴う記載内容の変更</p> <p>規格追加に伴う記載内容の変更</p>
項目	材質と表示																		
フィルム	軟質ポリ塩化ビニル樹脂（色：青色）																		
印刷文字	熊本市上水道2000（色：白色）																		
粘着剤	ゴム系粘着剤																		
項目	材質と表示																		
フィルム	軟質ポリ塩化ビニル樹脂/ 高密度ポリエチレンを原料としたクロス基材 （色：青色）																		
印刷文字	熊本市上水道2000（色：白色）																		
粘着剤	ゴム系粘着剤/ アクリル系粘着剤																		

上下水道工事共通仕様書（水道編）水道用資機材製品仕様書 改定新旧対照表

頁	旧	新	備考欄																																																					
145	<p>2 寸法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>厚さ mm</td> <td>0.2 ± 0.03</td> <td>JIS Z 0237 の5による</td> </tr> <tr> <td>幅 mm</td> <td>50 ± 2.0</td> <td>JIS C 2107 の5.2による</td> </tr> <tr> <td>長さ m</td> <td>20 以上</td> <td>JIS C 2107 の6.4による</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 品質</p> <p>1 外観 テープの外観は均一に巻かれ著しい変形及び巻き巣がなく、両側面が平らで、のりはがれ、キズ、巻芯の突き出し等その他使用上支障のある欠点があつてはならない。</p> <p>2 性能 テープの性能は、次のとおりとする。</p>	項目	規格値	試験方法	厚さ mm	0.2 ± 0.03	JIS Z 0237 の5による	幅 mm	50 ± 2.0	JIS C 2107 の5.2による	長さ m	20 以上	JIS C 2107 の6.4による	<p>2 寸法</p> <p>基材：軟質ポリ塩化ビニル樹脂</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>厚さ mm</td> <td>0.2 ± 0.03</td> <td>JIS Z 0237 の5による</td> </tr> <tr> <td>幅 mm</td> <td>50 ± 2.0</td> <td>JIS C 2107 の5.2による</td> </tr> <tr> <td>長さ m</td> <td>20 以上</td> <td>JIS C 2107 の6.4による</td> </tr> </tbody> </table> <p>基材：高密度ポリエチレンを原料としたクロス基材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>厚さ mm</td> <td>0.18 ± 0.02</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> <tr> <td>幅 mm</td> <td>50 ± 1.0</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> <tr> <td>長さ m</td> <td>20 以上</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 品質</p> <p>1 外観 テープの外観は均一に巻かれ著しい変形及び巻き巣がなく、両側面が平らで、のりはがれ、キズ、巻芯の突き出し等その他使用上支障のある欠点があつてはならない。</p> <p>2 性能 テープの性能は、次のとおりとする。</p>	項目	規格値	試験方法	厚さ mm	0.2 ± 0.03	JIS Z 0237 の5による	幅 mm	50 ± 2.0	JIS C 2107 の5.2による	長さ m	20 以上	JIS C 2107 の6.4による	項目	規格値	試験方法	厚さ mm	0.18 ± 0.02	JIS Z 0237 による	幅 mm	50 ± 1.0	JIS Z 0237 による	長さ m	20 以上	JIS Z 0237 による	<p>規格追加に伴い基材規格を追記</p> <p>規格追加に伴い表を追加</p>																	
項目	規格値	試験方法																																																						
厚さ mm	0.2 ± 0.03	JIS Z 0237 の5による																																																						
幅 mm	50 ± 2.0	JIS C 2107 の5.2による																																																						
長さ m	20 以上	JIS C 2107 の6.4による																																																						
項目	規格値	試験方法																																																						
厚さ mm	0.2 ± 0.03	JIS Z 0237 の5による																																																						
幅 mm	50 ± 2.0	JIS C 2107 の5.2による																																																						
長さ m	20 以上	JIS C 2107 の6.4による																																																						
項目	規格値	試験方法																																																						
厚さ mm	0.18 ± 0.02	JIS Z 0237 による																																																						
幅 mm	50 ± 1.0	JIS Z 0237 による																																																						
長さ m	20 以上	JIS Z 0237 による																																																						
146	<p>4 試験</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はがれ</td> <td>粘着剤が次の層の背面に移らないこと</td> <td>JIS C 2336 の5.1による</td> </tr> <tr> <td>引張強さ N/10 mm</td> <td>15.0 以上</td> <td>JIS C 2107 の8による</td> </tr> <tr> <td>伸び %</td> <td>100 以上</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘着力</td> <td>試験板 N/10 mm</td> <td>0.5 以上</td> <td>JIS C 2107 の11.4.1による</td> </tr> <tr> <td>自背面 N/10 mm</td> <td>1.08 以上</td> <td>JIS C 2107 の11.4.2による</td> </tr> </tbody> </table>	項目	規格値	試験方法	はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	JIS C 2336 の5.1による	引張強さ N/10 mm	15.0 以上	JIS C 2107 の8による	伸び %	100 以上	〃	粘着力	試験板 N/10 mm	0.5 以上	JIS C 2107 の11.4.1による	自背面 N/10 mm	1.08 以上	JIS C 2107 の11.4.2による	<p>4 性能</p> <p>基材：軟質ポリ塩化ビニル樹脂</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はがれ</td> <td>粘着剤が次の層の背面に移らないこと</td> <td>JIS C 2336 の5.1による</td> </tr> <tr> <td>引張強さ N/10 mm</td> <td>15.0 以上</td> <td>JIS C 2107 の8による</td> </tr> <tr> <td>伸び %</td> <td>100 以上</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘着力</td> <td>試験板 N/10 mm</td> <td>0.5 以上</td> <td>JIS C 2107 の11.4.1による</td> </tr> <tr> <td>自背面 N/10 mm</td> <td>1.08 以上</td> <td>JIS C 2107 の11.4.2による</td> </tr> </tbody> </table> <p>基材：高密度ポリエチレンを原料としたクロス基材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はがれ</td> <td>粘着剤が次の層の背面に移らないこと</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引張強さ N/10 mm</td> <td>60.0 以上</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> <tr> <td>伸び %</td> <td>10.0 以上</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> <tr> <td>粘着力 試験板 N/10 mm</td> <td>1.0 以上</td> <td>JIS Z 0237 による</td> </tr> </tbody> </table>	項目	規格値	試験方法	はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	JIS C 2336 の5.1による	引張強さ N/10 mm	15.0 以上	JIS C 2107 の8による	伸び %	100 以上	〃	粘着力	試験板 N/10 mm	0.5 以上	JIS C 2107 の11.4.1による	自背面 N/10 mm	1.08 以上	JIS C 2107 の11.4.2による	項目	規格値	試験方法	はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	—	引張強さ N/10 mm	60.0 以上	JIS Z 0237 による	伸び %	10.0 以上	JIS Z 0237 による	粘着力 試験板 N/10 mm	1.0 以上	JIS Z 0237 による	<p>名称変更</p> <p>規格追加に伴い基材規格を追記</p> <p>規格追加に伴い表を追加</p>
項目	規格値	試験方法																																																						
はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	JIS C 2336 の5.1による																																																						
引張強さ N/10 mm	15.0 以上	JIS C 2107 の8による																																																						
伸び %	100 以上	〃																																																						
粘着力	試験板 N/10 mm	0.5 以上	JIS C 2107 の11.4.1による																																																					
	自背面 N/10 mm	1.08 以上	JIS C 2107 の11.4.2による																																																					
項目	規格値	試験方法																																																						
はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	JIS C 2336 の5.1による																																																						
引張強さ N/10 mm	15.0 以上	JIS C 2107 の8による																																																						
伸び %	100 以上	〃																																																						
粘着力	試験板 N/10 mm	0.5 以上	JIS C 2107 の11.4.1による																																																					
	自背面 N/10 mm	1.08 以上	JIS C 2107 の11.4.2による																																																					
項目	規格値	試験方法																																																						
はがれ	粘着剤が次の層の背面に移らないこと	—																																																						
引張強さ N/10 mm	60.0 以上	JIS Z 0237 による																																																						
伸び %	10.0 以上	JIS Z 0237 による																																																						
粘着力 試験板 N/10 mm	1.0 以上	JIS Z 0237 による																																																						

上下水道工事共通仕様書（水道編）水道用資機材製品仕様書 改定新旧対照表

頁	旧	新	備考欄
146	<p>5 試験方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JIS C 2107 : 電気絶縁用粘着テープ試験方法 ・ JIS C 2336 : 電気絶縁用ポリ塩化ビニル粘着テープ ・ JIS C 0237 : 粘着テープ・粘着シート試験方法 <p>6 その他</p> <p>例：</p>  <p style="text-align: center;"> 1/1 3/31 1/1 3/31 猶予期間 猶予期間 </p>	<p>5 試験方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JIS C 2107 : 電気絶縁用粘着テープ試験方法 ・ JIS C 2336 : 電気絶縁用ポリ塩化ビニル粘着テープ ・ JIS Z 0237 : 粘着テープ・粘着シート試験方法 <p>6 その他</p> <p>例：</p>  <p style="text-align: center;"> 1/1 3/31 1/1 3/31 猶予期間 猶予期間 </p>	